

阿智村教育委員会 令和4年9月定例会会議録

- 会議日時 令和4年9月22日(木) 午後1時30分
- 会議場所 阿智村中央公民館会議室
- 出席者 教育長：黒柳紀春 教育長職務代理：原 勝人
委員：原 彰彦 委員：熊谷 歩 委員：熊谷 均
【事務局】
教育次長：川上 悟（全体進行）
公民館兼社会教育係長：井原祐次 学校教育係：沖村信繁
学校教育専門主事：原 康倫 学校教育専門主事：川上清宏
学校教育専門主事：佐々木豊 保育園総園長：原 満
子育て支援室長：島岡佐喜子
（欠席）学校給食係長：石原哲成 英語教育専門員：両角明浩

1 開会

2 教育長あいさつ

- ・教育委員会の人事案件について
黒柳教育長 …再任（3期目）
原 彰人委員…任期満了退任（2期8年間）
熊谷 均委員…再任（2期目）
塚田宏子委員…新規任命
- ・9月議会定例会について
- ・9、10月の小中学校諸行事について

3 協議事項

- (1) 令和4年度教育委員会関係主要事業中間報告について
 - ・各係長説明
- (2) その他

4 報告・連絡事項

- (1) 各係より
 - ①阿智村公式ラインについて（子育て支援室長説明）
 - ②日本福祉大学自治体推薦入試面接試験について（学校教育係説明）
 - ③海外交流実施計画について（佐々木学校教育専門主事説明）
 - ④学校支援計画（下半期）について（原学校教育専門主事説明）

⑤学力向上推進委員会より（原学校教育専門主事説明）

⑥小規模校学校課題研究委員会について（原学校教育専門主事説明）

（原 彰人委員）

上村小学校の現在の児童数、各学年何人いてどのような複式学級になっていますか。

（原学校教育専門主事）

1・2年、3・4年、5・6年すべて複式になっています

⑦キャリア教育について（原学校教育専門主事説明）

⑧文部科学省C B Tシステムについて（川上学校教育専門主事説明）

（教育長）

来年度の予算編成に具体的に反映されることがありますか。

（川上学校教育専門主事）

今のところホームページ上では無料となっています。まだ打ち合わせがすべて終わっていないので、もしかすると今後料金がかかってくるかもしれませんが、現在は何もかかっていません。

（原 勝人委員）

I C T教育を進める中で、こんな視点や研究を事務局の方でお願いできないかということが2つあります。不登校の子ども達が仮想空間の教室で授業に参加することによって登校と認めるというシステムが全国で出てきたという報道を聞いて、阿智村にとっても研究の価値があると思った。それぞれのお子さんが自分が出るのではなくキャラクターに仕立てた生徒が画面上に登場して授業を受ける。しかし直接会って話をしてみたい友達や先生は画面越しに自分の顔を出して交流ができる。全国で6市町村ほど。広島県では積極的に導入されているようだ。教育委員会がそれを運営したりするには大変無理があるだろうが、今言われた機器や個人タブレットを含めて有効に活用したり、例えばN P O等に運営委託を依頼して事務局がもっと上手く連携しながら不登校支援の施策ができないかと感じた。

もう一点は、スポーツについてもI C Tによる遠隔指導が進んできている。阿智中のグラウンドで撮った画面を例えば京都にいる指導者がそこで見て適切にアドバイスをする。個人が持っているタブレットを活用し、自分で求めて技術指導をお願いしたり、個人と外部指導者との交流によって技術を高めていける状況を考えると、学習場面は当然ですが、不登校支援や社会スポーツの場面でもI C Tが有効に活用されていくとよいと感じた。

（子育て支援室長）

子育て支援室では、学校にも教育支援センターにも来られない生徒さんに対して、オンラインでの授業配信や画面共有によって、一人でパソコンに向かっている状況とは違ったやりとりや、チャットやコメントを入れながら対応もできて、話をしながら授業を進めている生徒もいます。オンラインによってしっかり勉強している生徒さんもいますし効果はあると思っています。

(川上学校教育専門主事)

不登校の関係でタブレットの活用が全県で阿智村しかやっておらず事例発表してほしいと頼まれています。支援室と連絡がとれる子どもについては、自分のタブレットを持ち帰って配信を既に行っています。学校の方は、スマイルネクストの配信を使いますと授業でもできますし、コロナで休んでいた子ども家庭でこれが届きます。届いて何をするかというと、画面を見ながら書き込みができ、書き込んだものは先程の画面に全部出てきます。例えば、全員に意見を聞く時に、教室にいる子ども達だけでなくテレビ会議をつないでいる子に振ってその場で発表をしてもらうことができます。こうした機能を活用しながら、不登校の子ども達に対しても支援の手を広げていきたいです。

(原 勝人委員)

これでよいと思いますが、私がイメージしたのは仮想空間の中に教室があって、そこへ子どもたちがアバターとして登場するような状態を大事にしようということです。学びのための方策ではなくて、不登校支援のためにICTを活用する方策が今広がってきているし、阿智村としても研究の余地があるのではないかと。

(原 彰人委員)

不登校については、理由も様々で色々なことが重なっていると思います。今、窓口を開けてもらって対応しているが、どういう要因でそこに陥っているのか根本的なものを見つけていかないとなかなかそういうチャンスも活かされていかない。窓口と処置的なものも含めながら少しでも何か見えてくるといい。

(教育長)

皆様のご意見もいただいてできる所から考えさせていただきたい。最初からすべてはできませんが、県下でも不登校の子どもたちのためにオンラインでの授業配信をしていく等これからも努めてまいります。

(川上学校教育専門主事)

スポーツにおける交流について、非常に理想的なことでありますし、それができると本当に良いと思いますが、現状中学はまだ持ち帰り学習もできていない。授業ではやっとな子どもたちがタブレットを使ったり、先生がデジタル教科書を使ったり動画をとったりして取り組み始めたところなので、生徒にタブレットを貸して自由に外部の講師につないでという状況にはない。昨日の教育課程では、担任が指導者と連絡を取り合って技術的にどう指導したら良いか情報交換しています。これからはそういったことも実現できるように活用を深めていきたい。

(原 勝人委員)

中学校が良ければそういうものを活用できるということですか。タブレットを通信として個人で使うことができるということですか。

(川上学校教育専門主事)

今現在はできません。機能的にはありますが、するような形で学校では対応していません。

(原 勝人委員)

学校が開放すればできるということですか。

(川上学校教育専門主事)

開放すればできますが、ただマイナス要因をいかに防ぐか予防策を張っておかない、通信を開放すると何処へでも通信できてしまうので、生徒がきちんとモラルを持ち、やっていいかどうか区別できるようになっていないと難しい。

(原 勝人委員)

学校や教育委員会の立場からすると開放するのは難しいという理解ですが、各保護者が自己責任を持つ通信機器を活用していく方が実用性があるという感じですか。

(川上学校教育専門主事)

子どもたちですので、今は監督する人がいないと他の危険性が考えられるので直ちに開放は難しいと思います。

(教育長)

不登校に関しては、阿智村の場合は教育支援センターをもっていますので、そこへ来た子どもは学校へ行かなくても出席扱いができるわけです。オンラインにより授業を受けたことを出席扱いにするかは、阿智村だけで決めるのは難しい。飯田下伊那の他の小中学校や市町村教委、県も含めて連携や相談をして進めて参りたいと思います。

(熊谷 歩委員)

今回の村議会で、不登校の子どもたちに寄り添ってほしいという記事が載っていたと思いますが、阿智には中間教室やサテライト教室もある中で、他に何をもって寄り添ってほしいと願っているのか、教えていただきたい。

(子育て支援室長)

いろいろな要因や事情の方がいます。きちんと学校も対応してくれていて教育支援センターに繋がる生徒さんについては、完全不登校だったお子さんもいますが、進学率や学校の復帰率に関していえば100%といってもいいくらい連携して結果が出てきていますが、学校でも支援センターでも対応しているつもりでも上手く伝わっていないこともあり、真摯に受け止めながら今後満足を得ていただいたり、安心していただけるように模索や検討をしていきたいと思います。

⑨第4回ICT教育担当者会の報告について(川上学校教育専門主事説明)

⑩智里東保育園未満児棟増築工事について(保育園総園長説明)

(熊谷 均委員)

降園時間に迎えに来る保護者の車が多くなり、前の道路は通りたくない状況になっている。駐車場を他に確保する必要があるのではないか。

(保育園総園長説明)

以前から送迎時の危険性は連絡いただいております。できれば職員駐車場を近くにできないか当たってみましたが、所有者の方がはっきりしなくて借りるという手続きができない状況です。今度、防火水槽を有蓋という形にして、その部分についても駐車場にさせていただくということで、使い勝手が良くなると思います。整備して危険のないようにしていきたいと思います。

⑪阿智村公共施設の利用制限の変更について（公民館兼社会教育係長説明）

（原 彰人委員）

これを基準にしているところもあるのでできれば自治会連絡協議会にも流していただけるといい。

⑫長野県市町村教委連絡協議会オンライン研修会について（学校教育係説明）

(2) 10月定例教育委員会開催日 10月4日（火）午後1時30分より

(3) その他

（原 勝人委員）

バドミントン講座で児童がギャラリーの鉄骨に頭をぶつけて怪我をした。安全対策、緊急対策を今後どうしていくか検討していただきたい。

（教育長）

教育委員会と学校も含め、公民館としてできることを検討していく。

・10月1日からの人事異動についての説明

5 退任教育委員あいさつ

・原 彰人 委員

6 閉会

（閉会 午後3時15分）

教育長・教育委員 署名／捺印